

2007年9月10日

記者各位

アストモスエネルギー株式会社

東ティモール LP ガスのターム契約を締結

当社(本社:東京都千代田区、社長:児玉宣夫)は、このたび、豪州・東ティモール共同石油開発海域内「ハユ・ウンダン・ガス田」で生産されるLPガスのターム契約を下記の通り締結しましたのでお知らせ致します。同LPガスをターム契約で購入するのは、日本のLPガス元売としては初めてとなります。

記

1. 数量

年間約120万トン(プロパン、ブタン合計)

※日本の輸入数量約1,350万トンの約9%に相当します。

2. 契約期間

2008年1～12月(1年間)

3. 購入の経緯、背景

当社の輸入量は年間約320万トンであり、そのうち中東からの輸入が80%を超えていることから、供給ソースの多様化を図るために中東以外からのLPガス輸入の可能性を探っていました。このたび、上記プロジェクトのオペレーター及び売主幹事会社である ConocoPhillips 社と条件面で合意したので、契約締結の運びとなりました。

4. 効果

同ガス田からの輸入開始により、当社の輸入における中東依存率は約80%から約55%に減少します。また、中東と比較して日本に近いことから、約20隻のVLGC(Very Large Gas Carrier、大型冷凍式LPガス船)を運航している当社船隊の輸送効率も向上します。

当社は、引き続き中東や豪州をはじめとする産ガス国との関係強化に努める一方、LPガス取扱量1,000万トンを目指し、更なる購入先の多様化に努めて参ります。

以上

(別添1) アジア・豪州の天然ガス開発PJ

(別添2) 当社のLPG船隊一覧

(別添3) 当社の国別輸入比率(2006年度)

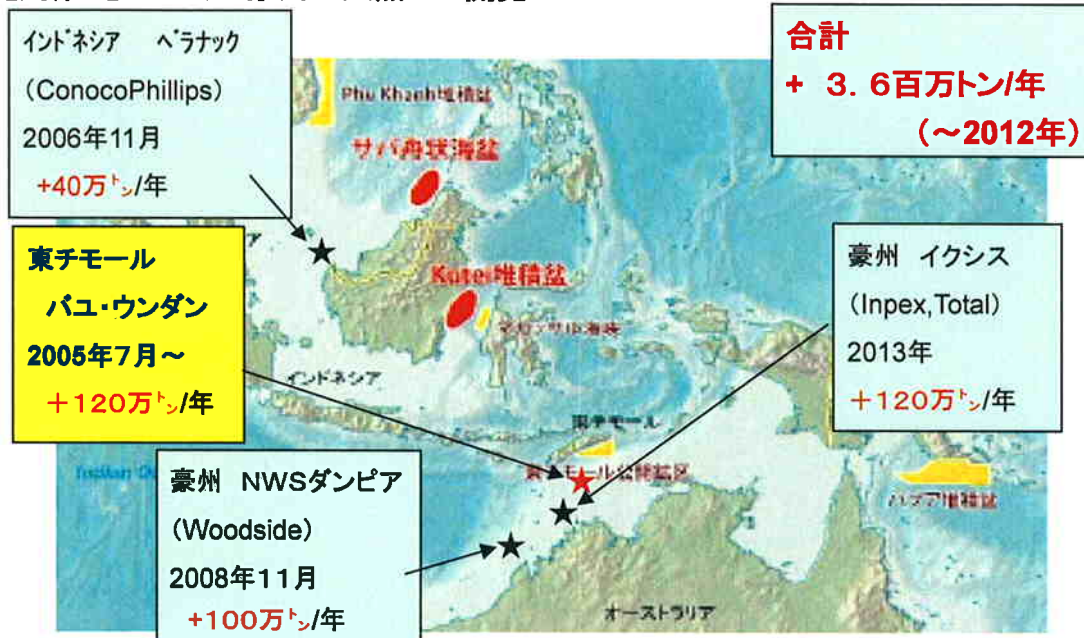
* 本件に関するお問い合わせ先 *

経営企画部 高倉 電話:03-5221-9720 携帯:090-2419-0092

e-mail:naoki.takakura@astomos.com

URL:<http://www.astomos.com>

【別添1】 アジア・豪州の天然ガス開発 PJ



【バユ・ウンダン・ガス田概要】

- 位置： 豪州・東ティモール共同石油開発海域内
豪州ダーウィン市沖合 500km、東ティモール南岸沖合 250km
- 埋蔵量： 天然ガス 約 3.4 兆立方フィート
石油分(LPG・コンデンセート) 約 4 億バレル
- プロジェクト参画： ConocoPhillips,Eni,Inpex,Santos etc.

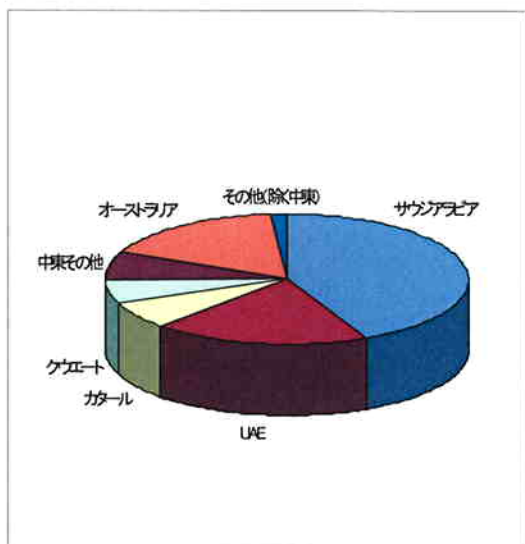
【別添2】 当社の LPG 船隊一覧

保有形態	船名	船型 (立方尺)	竣工
所有	GAS LEO	78,488	1990年
	GAS SCORPIO	78,462	1995年
	GAS DIANA	78,888	2000年
	GAS TAURUS	78,921	2001年
	GAS CAPRICORN	78,934	2003年
	PACIFIC CENTURY	78,472	1991年
備船	APOLLO GENKAI	80,311	1980年
	ENERGY ORPHEUS	78,498	1993年
	LETO PROVIDENCE	78,908	2003年
	KODAIJISAN	82,239	2003年
	LINDEN PRIDE	78,874	2001年
	GAS ARIES	78,452	1991年
	LYCASTE PEACE	78,945	2003年
	CRYSTAL MARINE	80,138	2003年
	LAVENDER PASSAGE	78,451	1996年

※除く短期傭船

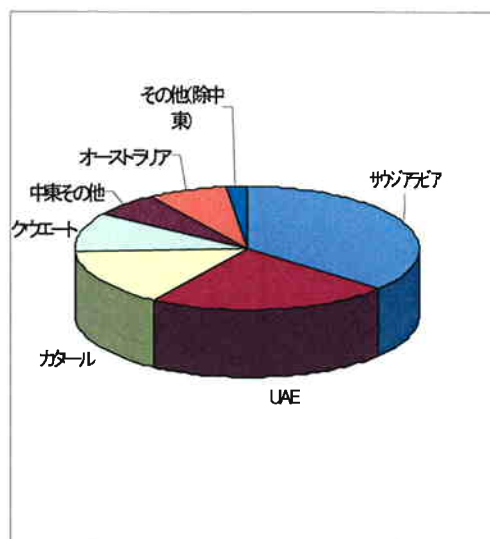
【別添3】 当社の国別輸入比率(2006年度)

当社



非中東比率 18.3%

日本全体



非中東比率 9.4%

【出典】 日本 LP ガス協会